

# 鑄鉄管の PE 管への非開削更新工法 フレックスライナー

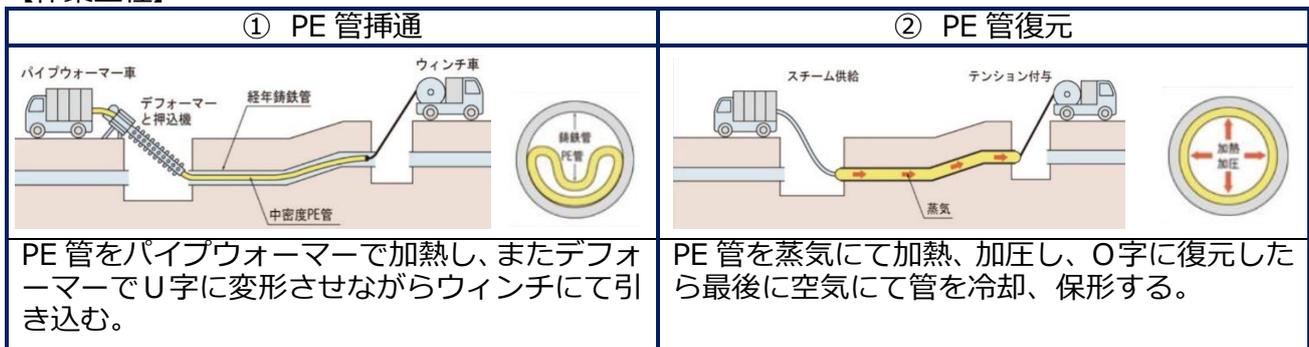
老朽化した鑄鉄管に、同口径（呼径）の PE 管を挿通するガス管更新工法であり、工期短縮およびコストダウンに貢献します。

## 【適用範囲】



|     |           |
|-----|-----------|
| 口径  | 100A、150A |
| 延長  | 最大 100m   |
| 配管系 | 45度バンド×4個 |

## 【作業工程】



## 【作業状況】



発進坑側（パイプウォーマー車）



到達坑側（ウィンチ車）

## 【特長】

- PE 管を使用するため、恒久的な対策になる。
- 非開削で最大 100m まで施工可能で、従来の入取替工事と比較し工期を短縮でき、大幅なコストダウンが図れる。また排出残土が少なく、環境にやさしい。
- 曲がり管にも対応可能。
- 既設管と同口径（呼径）の PE 管を使用するため、供給能力が変わらない。